

泉のほとり

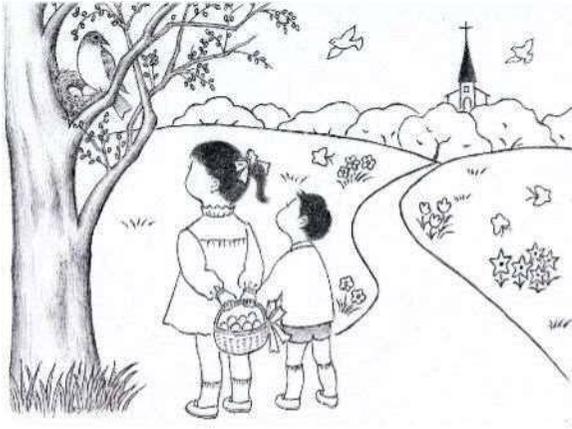
●復活後第一主日

今月の詩編「第二十一編」

御力を表される主をあがめよ

力ある御業をたたえて、

我らは賛美の歌を歌う。



主は復活なされた

主イエスは十字架にお掛かりになる前に、ご自分が十字架につけられて殺されること、そして三日目に甦ると言っておられました。

でも、主が死なれた後、弟子たちはそのことを覚えていたのでしょうか。弟子たちはきつと、主が死んでしまい、自分たちも殺されるのではないかと心配になって、復活のことはすっかり忘れていたと思います。

わたしたちもそうだと思います。どんなに希望に満ちた約束の言葉も、苦しいこと辛いことが続いて起きた時には、信じることができなくなってしまうのです。主が約束なされた三日目の朝、マグダラのマリアとヤコブの母マリア、そしてサロメは、お墓に行きました。でも、お墓に行つたのは、死なれた主の体に香油を塗るためで、誰一人、主の復活の約束の言葉を信じている人はいませんでした。

そして、女の人たちの心にあつたのは、お墓の入口にある大きな石をどうやって動かせばいいだろうということでした。

今日、礼拝に来る時、ここに来たら主イエスにお会いできると思って来た人はおられるでしょうか。そうではなくて、皆さんの心の中にあつたのも、どうしようもならないような心配ごとだったかもしれません。非でも聖書は言います。目を上げてごらんなさい。非常に大きな石のほずだったのに、石はもう脇に動いています。

女の人たちがお墓の中に入ると、白い長い衣を来た若者がいました。そして若者は言います。「あなたが

たは十字架につけられたナザレのイエスを探しているが、あの方は復活なされて、ここにはおられない」。

復活の一番はじめの出来事には、主イエスは出てきません。主がお墓におられないのは、今、わたしたちと共におられるためです。主は生きておられ、今、あなたと一緒におられます。

そして、若者は言います。主は先にガリラヤに行かれる。そこでお目にかかれます。主イエスに会えるのです。

復活 活というのはん疑欠が甦ったという、神さまの不思議な力が働いたということではありません。復活なされたというのは、主イエスにもう一度会えるということです。神さまの方が、もう一度わたしたちに会いたいと思っておられるのです。

ずっと友達だと約束していた親友に裏切られたら、その友達に会いたいと思う人はいないと思います。主の言葉を信じていた人は「人もいませんでした。でも、主はそのあなたにもう一度会いたいと言っておられます」。

主が復活なされたのは、あなたに会いたいということ。あなたのことを赦しておられるということです。主イエス・キリストはあなたのことを愛しておられます。

そして、弟子たちがその目を見たとように、いつか必ずわたしたちも、この目で主を見るときが来ます。ガリラヤでお目にかかるといふのは、主イエスからあなたへの約束の言葉です。

2023年度

教 会全体課題

日々聖書に聴き、

御言葉に従って歩む。

2023年度

心に刻む御言葉

生まれたばかりの乳飲み子のように、
混じりけのない霊の乳を慕い求めなさい。
これを飲んで成長し、救われるよ
うになるためです。

(ペテロの手紙一 2章2節)

公 告

下記により、四月教会総会を開催致します。
現任陪餐会員はご参加下さい。

2023年4月9日(日)

キリスト品川教会

代表役員 黄允湜

日時 2023年4月23日(日) 礼拝後

場所 グローリア・チャペル・礼拝堂及びリモート

議題

- 1、2022年度教勢報告承認に関する件
- 2、2022年度諸会計補正予算及び決算報告、
財産目録に関する件
- 3、2022年度諸報告に関する件

議員資格満18才以上の現任陪餐会員。

(陪席) 義務教育終了後満18才未満の現任陪餐会
員と不在会員、教会員でない附属幼稚園教諭は、教
会総会に陪席することができます。(キリスト品川教会
教規 第3章第14条より)

《今日のお知らせ》

○第二礼拝後、定例役員会を地下ホールで行います
ので、役員の方はご参集ください。

○四月教会総会資料を状差に配布しました。会計報
告については来週日曜日までに配布いたします。

○来週は四月教会総会です。昨年度の報告を聞き、
各会計の決算を承認します。教会員の方はご出席
ください。

○来週は十時からの一回礼拝となりますので、お問
違えのないようにお願いします。

○四月二一日(金) 十時三〇分〜十二時にシオンの
会がオンラインで開催されます。吉村名誉牧師先
生がお書きになった「聖書が教える世界とわたし
たち」P.四六崩れ去った平和(6)エデンの園に
おける人間の自由から読みます。参加をご希望の
方は川越啓子姉までご連絡ください。

今日の讃美歌 現代語訳

讃美歌 301番

(試訳)

1. 目を上げて、私は山々を仰ぐ
助けはどこから来るだろう
天地を造られた御神から
私の助けは来る

2. 御神は私の足を強くされる
御守りがあれば、私はよるめかない
民を守られる方は
まどろむことも眠ることもない

3. 御神は敵から守る盾となり
あなたの身を常に守る陰となつてくださる
夜の月も、昼の大陽も
あなたを傷つけることがない

4. 御神は災いをも遠ざけ
疲れた魂を休ませてくださる
あなたが出て行くときも帰る時も
絶えず守ってください

今日の聖書クイズ

(問)

目の見えなかったティマイの子、バルティマイを癒やされたのは、主イエスがどの町に行かれた時のことでしょうか？

- A ヘブロン
- B ヤッファ
- C エリコ
- D エルサレム

(答)

マルコによる福音書
10章46〜52節を御覧ください。



《役員会より》

○四月教会総会は礼拝堂及びリモートでご参加いただけます。当日は議員お一人おひとり点呼をとることとなりますので、リモート参加される方は画面に表示される名前を「議員名」とし、点呼前にはビデオをオンにして、画面上でご本人確認のできる状態でご参加願います。

《今後の予定》

- 四月二三日 四月総会(一回礼拝)
- 五月七日 ハイデルベルクの会

《次週の礼拝》

- 一回礼拝(午前10時)
- 讃美歌 22番 461番
- 説教 「気を落とさずに祈る」
- 聖書 ルカ18章1〜8節
- 説教者 黄允湜牧師



第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 22番 461番
説教 「エマオへの道で」
聖書 ルカ24章13～35節(新約P160)
司式 石川 一兄
聖餐司式 黄允湜 牧師・菊池 美穂子 副牧師
説教者 宮間 彰広 兄

前奏曲 「喜びたえよ、主は死に打ち勝ち」 H.ウヰン

○ 讃美歌22番

- 1.めさめよ、わがたま あさ日にともない
あしたのほめうた みまえにささげよ
- 2.むなしくすごしし ときをばつぐのい
ちからのかぎりに みわざをつとめよ
- 3.うえよりたまわる たからをもちいて
おわりのさばきに かしこみそなえよ
- 4.かくるるものをも 主は知りたまえば
ことばとおもいを ひたすらきよめよ
- 5.めさめよ、わがたま この日もひねもす
みくにをのぞみて いそしみはげめや

アーメン

○ 讃美歌461番

- 1.主われを愛す 主は強ければ
われ弱くとも 恐れはあらじ
※ くりかえし
わが主イエス、わが主イエス、わが主イエス
われをあいす
- 2.わが罪のため さかえをすてて
天よりくだり 十字架につけり ※
- 3.みくにの門を ひらきてわれを
招きたまえり いさみて昇らん ※
- 4.わが君イエスよ われをきよめて
よきはたらきを なさしめたまえ ※

アーメン

聖餐曲 「目覚めよ、わが希望」 P.ヒンデ^oミット

後奏曲 「聖なるキリストはよみがえり」 J.S.バッハ

第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 146番 301番
説教 「信仰による祈り」
聖書 列王記上18章41～46節(旧約P565)
司式 石川 一兄
聖餐司式 黄允湜 牧師・菊池 美穂子 副牧師
説教者 黄允湜 牧師

前奏曲 「フーガハ長調」 J.S.バッハ

○ 讃美歌146番

○ 聖歌隊による讃美

「死の鎖を」(12世紀ドイツ讃美歌)
死の鎖を解き放ちて
救い主イエスこそ 蘇りましぬ
主よ あわれみたまえや

蘇りなくば なお死せる身を
死に勝ちし主は 生かしたまえり
主よあわれみたまえや

死の鎖を解き放てる
救いの主をぞ われら誉め讃えん
ハレルヤ! ハレルヤ! ハレルヤ!

○ 讃美歌301番

聖餐曲 「目覚めよ、わが希望」 P.ヒンデ^oミット

後奏曲 「聖なるキリストはよみがえり」 J.S.バッハ

※ 礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。